

鎮西学院だより「シャロン」

2017. Vol.5

Sharon



2017 年度 学院目標聖句

「自分自身の内に塩を持ちなさい。」

マルコによる福音書 9 章 50 節

海軍病院跡地の鎮西学院校舎

理事長 栗林 英雄

1945年8月9日11時2分、一発

の原子爆弾により鎮西学院中学校竹ノ久保校舎は全壊し140名余の教職員、生徒が一瞬にして犠牲となった。当時の

校舎は時代の先端を行くモダンで機能的な校舎であった。戦時中の事として生徒たちは全員軍需工場に駆り出され勉学どころではなく汗まみれ油まみれになって

国の為に働いていたのである。戦時中とはいえそれなりに若者らしい夢とか希望があったであろうが空しく打ち砕かれ地獄のるつぼの中に投げ込まれた。

友を失い親、兄弟、姉妹を失った先輩の苦しみ悲しみは如何ばかりであっただろうか。

NHKドキュメンタリー番組の「あの日僕等の夢は消えた」により我々は当時の先輩方の苦しみを知り改めて不戦の誓いをするものである。

学院は銀屋町の教会、或いは磨屋小学校の一隅を借用し2部授業で行ったが次第に生徒が増加し物理的に不可能にな

り長崎市内に適当な建物がない為、市外地を探していた矢先、現在の諫早病院の

所に海軍病院の病棟が終戦により使用されぬまま空き家になっている事がわか

り西条院長が大蔵省管財局と交渉しこれを政府から借用する事が出来たのである。ここ諫早の地に於いて鎮西学院が

戦後の混乱の中よりいち早く起ちあがり

学院第二の誕生を迎えたのである。

一応校舎は

確保されたものの物資不足

の中で建てた

病院はバラック建で屋根も

窓硝子も傷み

がひどい粗末な建物であり

雨も漏り風も満足に避けられないもので

あったが新しく院長になられた千葉院長の学院復興に向けての情熱、行動力は目を見張るものがあつた。自らも被爆され

白血病と闘いながらもアメリカミッシヨン本部と交渉されアメリカの実業家、或いは牧場主などから多くの協力が得られ



昭和24年春長崎県下中学生軟式野球大会県央地区優勝
(永昌町旧海軍病院跡仮校舎前で撮影)

3列目向かって左から3番目	栗林英雄	理事長
同 右から3番目	牧平年廣	(株)きょうとう会長
2列目向かって左から順に	園田高校硬式野球部監督	
〃	磯田中学軟式野球部監督	
〃	千葉胤雄	院長
〃	中嶋太郎	諫早市長

再興に向けての基礎が出来たのである。

我々生徒は物が無い時代に育ったが鎮西学院で学ぶ事が出来る喜びを十分に味わつたのである。

校舎は3棟並列であつたが真ん中の校舎を移動しコの字型に真ん中にグラウンドを作りそこで様々な運動をしたのであつた。この校舎移転もグラウンド整備も

千葉院長が先頭に立ち我々生徒もこの作業に喜びを持って参加したのである。鎮西学院復興への息吹の中、千葉院長と少

しではあつたが行動を共に出来たのは終生忘れがたい想い出であり又貴重な体験であつた。

永昌のバラック校舎より千葉院長の復興構想である「千葉プラン」が実施に移

される基本構想が生まれたのである。即ち DOING BY Learning 働きながら学ぶ事である。

この基本構想のもと着々と復興計画、資金調達等の折衝に日夜を分たぬ努力をされていたが病魔の犯すところとなり



北浦校友会会長、栗林理事長、川村校長、森学院長、姜教育顧問による除幕



鐵口学院総宗教主事による礼拝



記念碑を囲んで出席者記念写真



姜尚中教育顧問による挨拶

土地を購入し新校舎及び付帯設備と幼稚園・大学を設立。地域社会にとって不可欠の教育の場となったのである。135年の記念として海軍病院跡地に鎮西学院復興の地としての記念碑を設置する事を企画し、これに関しては県央振興局及び県立こども医療福祉センターの責任

具体的には現在地
栄田町中井ヶ原にアメリカミッションを始め多くの方々のご理解そして大きな力添えを頂き約6万坪の

皆が院長の回復を祈り続けたがその祈りも空しく1950年5月13日遂に天に召され5月17日バラック校舎のチャペルにて学院葬が執り行われたのである。千葉プランの実現の半ばにして天に召された事は千葉院長ご本人ももとより学院に関係する者の落胆は誠に大なるものがあった。



鎮西学院中興の地記念碑

でも敬天愛人のもと鎮西学院の教育の目的である人類愛と世界の恒久平和を願う基本は不変でありそして地域社会と一体になって今後も学院の大いなる存在意義を高めていくよう精進するものである。

1881年長崎東山手に誕生し、1945年瀕死の中から不死鳥の如く諫早の地で甦りすでに学院136年歴史の中で半分以上を諫早での学問の府としての足跡を刻んでいるのである。

者の積極的なご協力を頂き立派に完成し、本年4月6日に学院教育顧問の姜先生にご出席頂き尚且つ祝辞も頂き當時バラック校舎で学んだ多くの校友も参加し喜びと感慨の中で除幕式を行ったのである。姜先生は祝辞の中で鎮西学院第2の誕生であると言われたが正しくその通りである。

一人ひとりを見て

何よりも楽しみなのは、
子どもたちの才能を
引き出してあげること。

鎮西学院高等学校 校長 川村 正徳

Profile

北海道松前郡福島町出身、昭和50(1975)年3月長崎造船大学(現長崎総合科学大学)卒業。昭和50(1975)年4月より鎮西学院高等学校の教壇に立ち数学を教える。担当教科はもとより進路指導などにも尽力し、生徒、父兄から信頼を集める。平成19(2007)年校長就任、現在に至る。

鎮西学院高等学校で教えるようになって43年、
校長になって10年。

長く教育の現場で子どもたちと向き合い、
それぞれが望む方向へと導き、
多くの卒業生を送り出してきた
川村正徳校長にお話をお聞きしました。



海の男になろうと訪れた 長崎で教師の道へ

北海道・函館の近くで生まれ育った川村校長は、地元の高校を卒業して、造船を学びたいという大志を抱いて長崎をめざしました。

「自分の造った船が世界の海で活躍する、世界を股に掛ける人間になるというのは、最高の夢でした。やっぱり男の仕事だなと思って。当時、造船というのは、食いつ逸れない花形産業でした。造船マンになりたくて長崎まで来たのです」。

漁船の機関士だったお父様の影響もあって、幼い頃から海や船は身近に感じていたとか。

「父親の仕事を見てきたので、船に関わる仕事をしたいという気持ちは幼い頃からありました」。

大学を卒業したら大海原へと…。ところが、昭和48(1973)年のオイルショックの影響で日本の高度経済成長は終焉を迎え、造船関係に就職するのは難しい状況にありました。

「大学時代に姉の勧めで教会に行くようになり、クリスチャンの教えも受けました。その関係でこちらを紹介していただいて、数学の教師の職を得ることができました。クリスチャンとして、ミッションス

クルの教壇に立つというのは理想的なことですよ。大変だけど、やりがいのある仕事だと思って、船への憧れはきっぱりとあきらめました」。

それぞれの可能性をみつめ 人間教育をめざして

授業、担任、進学指導など、教師という仕事に没頭する日々が続きました。

「確かに仕事は忙しい、でも楽しくてしょうがない。自分は何で幸せな人間なんだろうと、ずっと思っています」。

天職と出会い、

人を育てる仕事に

夢中になりました。ここでも、お父様からの教えが生かされているのだとか。

「父は普段の会話の中で、子供というのはじつと見て育てるものだとも言っていました。一人ひとり違う、適正があるということですね。そうした父の教育観は、私の教育観でもあります。DNAでつながっているのかと思っています」。

一人ひとりと向き合っていくというの



鎮西学院平和祈念ミュージアムにて

が、一貫したスタンス。自分の可能性に気づかせてくれるというのは、生徒としては最も嬉しいことに違いありません。

「今の世の中、進学といったようなことが絶対ですよ。もちろん、本校も素晴らしい合格実績を誇っています。でも、本校はそれを絶対にしない。めざすのは人間教育なんです。自分の人生を謳歌してもらいたいし、後悔してほしくない。勉強

だつて、部活だつて大事、でも、すべてじゃないんです。やはり、もっと大事なことは人間教育。人間が生きる姿というのを考えないといけないと思います。それが、本校の教育のいちばんの目的ですね」。

深く大きな神の愛を知り 奉仕の心を養って

現在、校長という立場にあつて、教壇に立ち直接生徒を指導するということはなくなりました。

「校長になろうと思ったのは、イズムを浸透させたいと思ったからです。私のイズムというのは、一人ひとりを見て育てる、子どもたちの才能を引き出してあげる、それが教師にとつての喜びだということです。その思いを先生方と共感し合いたく、校長になろうと思いました」。

鎮西学院のスクールモットーである「敬天愛人」。「神を敬い、人を愛する」という精神につながる考えです。

「生徒には、自分は神様によつて生かされているということを自覚してほしいと思います。誰もが一人で生きている訳ではありません。すべては神様からの賜物、謙虚に生きるということです。与えられたものを生かして、人のため、社会のために、何かをする、貢献する。神の愛を知る、奉仕の心を養うということですね」。

教育一筋、この仕事が好き、自分に合っていると言い切る川村先生。スポーツや演劇などにも関心がありで、これからもいろいろなことにチャレンジしたい、趣味を持ちたいと思っているのだとか。先生ご自身の可能性も無限に広がっています。奢ることなく、前向きな姿勢に敬服です。



被爆した旧鎮西学院校舎の鉄骨によって創られた十字架(鎮西学院平和祈念ミュージアム所蔵)

先輩、こんにちは！

「誰かに必要とされる人間であれ」。

元 シンコウ株式会社 代表取締役社長
新宮 弘道(しんぐう ひろみち)さん

激動の時代を乗り越えて

第二次世界大戦真っ只中の昭和20(1945)年4月、新宮弘道さんは旧制鎮西学院中学校に入学しました。当時は、現在活水高等学校がある長崎市竹の久保町に校舎がありましたが、同年8月9日の原爆投下で壊滅。生徒133名、職員9名(現在判明している人数)の尊い命が奪われました。「原爆で校舎が焼失して、しばらくの間、銀屋町の狭い教会で午前と午後に分けて授業を受けていたことが、今でも印象に残っています」。記憶をたどる新宮さんは、厳しい状況の中でも一生懸命に学んだ生徒の一人でした。

その後、鎮西学院は、安住の地を求めて諫早に移転。本明川のほとりにあったバラック建ての旧海軍病院を校舎として授業が始まりました。そして、千葉胤雄院長は中井原の広大な大地で「ラニングバイドゥーイング」という新しい復興プランを推進。新宮さんも、農作業をしながら現実に必要な学問を身につける教育を受けました。在学中は野球部で二塁手として活躍。現在の諫早市小長井町で家族とともに暮らしていました。

堅実かつ果敢に事業拡大

鎮西学院を卒業後、新宮さんは地元
の農協で勤めることになり、そこで最愛の

奥様と出会いました。そして、新天地を求めて艤装品を扱う長崎石田商事に転職。艤装品とは、船体が完成して進水した船の就航に必要な家具や装備ことです。まじめな仕事ぶりが認められて、東京支店の責任者として上京。東京でもさらに努力を重ね、昭和41(1966)年にシンコウ(株)の前身である東京石田商事として独立しました。昭和44(1969)年には横浜工場を造り製造まで手掛けるようになり、石田船舶工業(株)へ社名変更。昭和49(1974)年長崎工場を設立、船舶用防火扉及びキャビネット棚の生産開始。昭和52(1977)年福岡工場設立、アルミ製鋼製家具類の生産開始。横浜工場を閉鎖して、長崎工場、福岡工場に移管。昭和62(1987)年社名を石田船舶工業(株)からシンコウ(株)へ変更。自社のパネル生産工場シンコウエスビーエー(株)の設立や韓国釜山市にシンコウコア(株)を設立するなど精力的に取り組んできました。海外、特にヨーロッパに関心を抱いていた新宮さんは、ヨーロッパ各地へ度々足を運んで船の内装やデザインを学び、北欧の会社と技術提携を結ぶことにも成功。日本の造船業の品質向上にも貢献してきました。基本は堅実に、でもチャンスは逃さずにチャレンジするというのが、新宮さんのスタイルです。



船長室

客室(キャビン)



客室



ラウンジ



機装をトータルサポート

シンコウ(株)の主な取引先は、大手・中手造船会社。事業は、大きく4つに分けられます。顧客ニーズに合わせた多種多様な船舶用アルミ製・鋼製家具の製造。海上人命安全条約(SOLAS)に基づく音響試験及び火災試験に合格し、各認定機関(NK、MED、JG)より型式承認を取得した防火扉の製造。商船や客船への豊富な導入実績を誇る欧州メーカーとの技術提携による船舶用パネルの提供。その他の機装品として、最新加工設備と職人の技術を組み合わせることで、一品もののオーダーメイド品、複雑な形状の特注品といった要望にも応えています。さらには、設計請負、工事請負、人材派遣なども対応。新宮さんは、船の機装に関して総合的に提案できる日本では数少ない企業を創り上げたのです。

次代へと継承される思い

新宮さんは、昭和6(1931)年生まれの86歳。今は、仕事を息子さんに任せて、ゆったりと落ち着いた日々を過ごしています。娘さんご夫婦といっしょにゴルフや食事に出掛けるのを楽しみに、健康的な暮らしを心掛けているそうです。

新宮さんは、自らの成功ストーリーをあまり語ろうとはしませんが、そのスピ

リッツはしっかりと現社長である息子さんに受け継がれています。「父は、とにかく人が好きで、多くの方々と親交を深めてきました。父からよく言われていたのは、『経営は人だよ』ということです。半世紀の企業活動において何よりも大切にしてきたものは、信頼ではないでしょうか。父から息子へと受け継がれた思いは、この先もずっと継承されていくに違いありません。「誰かに必要とされる人間であれ」を座右の銘に掲げる新宮さんは、人を愛し人に愛されてきたジェントルマン。穏やかなやさしさと強い意志を合わせ持つ尊敬すべき先輩です。



ゴルフを楽しんで健康的に



息子の新宮弘喜さん

三菱日立パワーシステムズ株式会社 陸上部

井上 大仁さん

(2011年3月 鎮西学院高等学校卒業)

第16回世界陸上競技選手権大会(2017/ロンドン) マラソン日本代表、おめでとうございます。

今年の夏、ロンドンで開催される第16回世界陸上競技選手権大会。マラソン日本代表に選ばれた井上大仁さんは、鎮西学院高等学校のOBです。

諫早市飯盛町出身の井上さんが、陸上を始めたのは中学生の頃。全国中体連出場という快挙を成し遂げ、長距離ランナーとしての道を歩んでいくと決意。希望を胸に鎮西学院高等学校陸上部の門を叩き、3年間練習に励みました。高校卒業後は山梨学院大学に進み、チームの主力として大学3大駅伝などで活躍。箱根駅伝にも4年連続出走し、チームの主将を務めた4年時の大会では区間3位の力走でシード権獲得に大いに貢献しました。

現在は、長崎市にある三菱日立パワーシステムズ株式会社の陸上部に所属。今年1月に行われた東京マラソンにおいて、自身2度目のフルマラソン出場で2時間8分22秒という全体8位、日本人トップの成績を叩き出し、見事、世界への切符を手に入れました。その栄誉を称え、また世界での活躍を祈念して、鎮西学院高等学校では激励会を開催。トレーニングの合間を縫って母校を訪れた井上さんに話を聞きました。



在校生に向けての言葉を述べる井上さん



栗林理事長、川村校長、入江監督とともに

「意志あるところに道は開ける」。

感謝の気持ちを忘れずに

「自分が、今ここに立つてお話しできるのは、高校時代に陸上部の恩師や先生方にサポートしていただいたおかげだと思っています」と、激励会の壇上で母校へのお礼の言葉を述べた井上大仁さん。日本代表という輝かしいポジションにありながらも感謝の気持ちを忘れない、実にさわやかですがすがしい印象のアスリートです。

「どうして、今までやってこられたかというと、それは多くの方々に支えていただいたからなんです。いろんな方との出会いがあつて、いろんな方にいろんなことを教えていただいた、今があります。ありがたいという気持ちが自然に湧いてきます」。驕ることなく、一貫して謙虚な姿勢の井上さんの目はキラキラと輝き、類い希な意志の強さを物語っているかのようです。「幼い頃は、何の取り柄もなく、みんなの中心になるようなタイプでもなくて、すみっこでちまちまやつていような子だったんです」と冗談まじりに笑顔で話す井上さん。何となく入った中学の陸上部で才能を開花させ、ライバルが陸上で有名な他校に進むということを知り、打倒ライバルの精神で鎮西学院高等学校への進学を決めたそうです。

監督からいただいた言葉を

高校に入学してすぐ、井上さんには1つの言葉との出会いがありました。「意志あるところに道は開ける」。アメリカ合衆国第16代大統領リンカーンが語った言葉です。

「高校1年の時に、陸上部監督の入江初舟先生が練習日誌に書いてくださった言葉です。先生から、目標は思い描いた分しか伸びないというふうに教わつて、それならば大きな目標を掲げよう、世界レベルの選手になろうと、世界への挑戦をめざしたのがはじまりでした。そうやって、思いを口にして、形にして、気持ち



祝福の拍手で埋め尽くされた鎮西学院高等学校講堂



久しぶりの母校で笑顔を見せる井上さん

を大きく持つことで達成できるという気づきを与えていただいたのです。そして今、この言葉は座右の銘として、自分の胸にしっかりと刻まれています。何をする時も、『意志あるところに道は開ける』という言葉のもとに行動しています。高校の3年間で、強い意志を持つて進めば必ず達成できるということを、身をもつて学べたと思っています」。高校、大学、そして現在まで、「意志あるところに道は開ける」という言葉を大切に、前をめざしてきたと井上さんは淡々と語ります。そうした

徹底したスタンスは、自ら選んだ道だから当然のこととして守り続けているとのこと。

さらなる明日に向かって

「日本代表に選ばれて、今まで自分がやってきたことが報われた、形として叶えられたことをすごくうれしく思っています。そして、次のステップに進めるといふことで、新たな、より明確な目標を抱けるようになりました。また、まわりの方々がとても喜んでくださったので、それだけでも十分、自分にとつては非常にいいことだったと思っています。しっかりとメダル争いをして、自分が世界の舞台でどこまで戦えるかというのを試してみたいと思います」。常に周囲への感謝を忘れない井上さん。世界陸上競技選手権大会、さらにその先を見据えて世界に挑みます。「3年後にある東京オリンピックでメダル獲得というところから、マラソンでも日本記録をしっかりと出して、これまで歴史を築いてきた先輩方のような偉大な選手の1人に自分もなれたらと思います」。

感謝の気持ち、熱い闘志、鎮西スピリッツを大切に努力を重ねる井上さん、本当におめでとございます。まずはロンドン、そしてずっと、ともに応援していきたいと思います。

鎮西学院幼稚園

本園の
最新情報をHPに
掲載しています。

鎮西学院幼稚園

検索

入園式

神さまから預かった一人ひとりを大切に ～園長に就任して～

園長 原田 裕子

4月は泣いていた新入園児も少しずつ安心した表情が見られるようになりました。園庭をいきいきと走る子ども達に、これから充実していく園生活を写すかのようなパワーを感じます。

今年度より園長になりましたが、決断までにはかなり時間がかかりました。前年度より、前園長や院長に就任のお話をいただきましたが、自分の力不足は重々承知です。で、なかなかよい返事ができませんでした。

決心もつかないまま年を越そうとしていた暮れ、長年尊敬していたノートルダム清心学園の理事長渡辺和子先生が昇天されたことを知りました。ショックは当然でしたが、この時に、先生の著書「置かれた場所で咲きなさい。」が、まるで私に向けて言ってくださっているように感じ、力のない私だからこそ神様がきつと共にいてくださる、渡辺和子先生が背中をおしてくださった、自分勝手にそう思いました。

そして、次に私が高校生だったある日の礼拝の忘れられない話を思い出しました。

それは、当時院長の秋永薫先生のお話です。
「小学校の算数の問題です。4つのブランコがあり、その前には6人の子どもが並んでいます。子どもとブランコを線で結んで何人乗れるか答えましょう。当然、4つのブランコと4人の子どもを線で結び、答えは4人です。しかし、鎮西学院は、どうしたら6人がブランコに乗れるのかな?と考える生徒を育てたい。そんな気持ちを持つ教育をしたい。」と熱く語られました。当時まだ高校生だった私でしたが、とても感動し、心に残っています。そして同時に、この学校に来てよかったと思った瞬間でもありました。

私は幼稚園・高校とこの学院で過ごさせていただき、数多くの尊敬できる恩師やクリスチャンの方にお世話になりました。私も微力ながらこの先生の想いを受け継ぐ者として尽力し、鎮西学院に恩返しできればと思います。幸いなことに当園は、担任全員が鎮西学院高校出身で、この幼稚園が大好きな教師ばかりです。その仲間達と共に協力しながら、園長として頑張ろうと決心いたしました。

「子ども達をわたしのところに来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。」

マルコによる福音書10章14節

イエス様が子どもを愛されたように、神様から預かったかけがえない子ども達一人ひとりを大切に育んでいきたいと思っています。



外でいただくお弁当は最高!



年長児が年少児の手をひいて



野球グラウンドにて

新年度を迎えて

園庭に色とりどりのチューリップが咲き、桜の花びらが舞う4月。今年度も小さなかわいい子ども達と保護者の方々との新しい出会いに感謝し、新年度がスタートしました。

新入園児にとっては、親元を離れて生まれて初めての集団生活です。大好きなお母さんとの朝の別れが悲しくて泣いていた子ども、今では園生活に随分慣れ、笑顔で過ごせるようになってきました。

また以前からの在園児も1つずつ進級し、新しい環境の中、友達や先生との毎日に期待を持ち、明るい表情で過ごしています。

今年度のキリスト教保育の年主題は「愛されて育つ」です。子ども達は遊びや暮らしの中で、「いいねー」「あなたをちゃんと見ているよ。」と、うなずいてくれる人のまなざしを感じ、その中で安心して自分を表現できます。「愛されて育つ」ということは、子どもが信頼できる誰かのまなざしやうなずきに支えられ励まされ前に進んだり、時には立ち止まり一歩引きさがったりできることを言うのではないのでしょうか。

保育の場での「誰か」とは、一緒に過ごす友達のことでもあります。が、私達保育者がまず、その役を

担っています。

子ども達一人ひとりが愛されていることが実感できるよう寄り添い、幼稚園全教職員で子ども達に沢山の愛情を注いでいきたいと思っています。

また、保護者の方々と手を取り合って、子ども達の成長を共に喜び合いたいと思います。

子ども達には、愛されていることで安心して幼稚園で過ごし、神様からいただいた自然や動植物、そして平和を愛し、大切にできるように努めてほしいと願います。

祈りながら、穏やかに…。今年度も主イエスとともに、歩んでいきたいと思っています。

主任 荒木 智子



2017年度 教職員



変わらぬ「こころ」に感謝

ひかりの会会長 小瀧 満喜

今から36年前に、私は鎮西学院幼稚園を卒園しました。私の鎮西学院幼稚園での最初の記憶は、園庭の砂場です。お友達とケンカをしたのか座り込んでみると、先生が優しく声をかけて下さりホッとしたのを覚えています。

父と坂道を登りながらの登園、運動会やクリスマスの祝会。初めての小さな社会生活に、毎日夢中で楽しそうにしていたことを、よく両親から聞かされたものでした。

そしてそれから約10年後。中学生になった私はある日、トボトボと下校していました。期待に胸膨らませ中学生になったものの、思った以上に中学校はハードでした。これからやっていけるのか…。

下を向いて歩いていると、急に声をかけられました。「まきちゃん？まきちゃんでしょ」見ると、幼稚園の園庭から、柵越しにニコニコと笑いかけてくれている先生が居ました。

私の幼稚園時代にお世話になった松尾先生だったのです。先生は、中学生になっ

た私を見かけて声をかけてくださったのでした。「中学校はどう？色々あるけど、楽しんで！」先生としばしお話しして、とても嬉しかったのを覚えています。先生の優しさに励まされました。

そして3年前。小さな息子の手を引いて、家族で鎮西学院幼稚園を訪れました。懐かしい砂場、当時のままの園舎。そしてそこには、変わらない幼児教育への理念がありました。どんなに時代が変わろうと、守りぬいている保育の心。

先生のお話に感謝して、入園させてもらった息子も今では年長になり、のびのびと園生活を送っています。

ひかりの会会員の皆様も、様々なお気持ちでお子さんを鎮西学院幼稚園に入園させたことと思います。園児さんの良き幼稚園時代の思い出、会員様の楽しい交流のお手伝い、先生方に協力させてもらいながら…。

私達ひかりの会は、今年も皆様を幸せでつなぐお手伝いをさせていただきます。どうぞよろしくお願いします。

紹

介



ひかり組

(年少児)

担任／江頭 弘美

入園式の日。お父さんやお母さんに優しく手を引かれて、少し緊張した様子で、ゆつくりと階段を上ってくる子ども達。小さな胸に期待と不安の両方を抱えて、いよいよ初めての集団生活がスタートしました。

今年度のひかり組は男児7名、女児7名の計14名で、毎日元気いっぱい遊んでいます。4月当初はお父さんやお母さんを思い出し、泣いていた子もいましたが、今ではそのようなことはなくなり、子ども達は随分と園生活に慣れました。新しい友達ができ、友達と話したり関わったりすることが楽しい様子で、クラスではあちこちで可愛らしいやり取りが見られ、見ているこちらもととても穏やかな気持ちになります。

初めての幼稚園、初めての友達、初めての先生。たくさん初めての出会いに心と体を大いに動かしている子ども達ですが、そんな皆が揃って心惹かれ、いつも楽しみにしている活動がお当番活動です。

子ども達にとっては「お当番さん」と呼ばれるだけで、いつもと違って特別なんでしょうが、生まれて初めて社会に出た幼い子ども達も、力を合わせて任された仕事に一生懸命取り組んだり、皆のために働くことを喜びに変えていく姿には、感心させられます。

子ども達は、これからのたくさん初めての経験を試していくことと思います。そして、好きなことを見つけて深めていったり、苦手なことに向かって努力したりしていく中で、自分のことが自分でできる喜びを感じ、支えてくれる人の存在に気付いたり、感謝の気持ちを大切にできるようになっていくのだと思います。これからも、素直で明るい子ども達の成長を楽しみにしています。

神様のお守りの中で、一人ひとりが心身共に健康で過ごせますように。



ほし組

(年少児)

担任／宮前 寧々

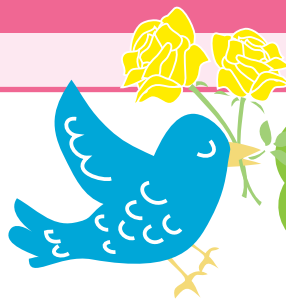
小さな身体に大きな制服を着て、カバンを持ち一生懸命歩いて幼稚園に登園してくる子ども達。入園してからもう三ヶ月が経ちました。入園当初は、新しい友達との出会いにドキドキ、ワクワクしている子、新しい環境の中で戸惑い、お家の方と離れる時に泣いてしまう子など居ました。

幼稚園生活の中では初めてする事が沢山あり、自分の事で精一杯だった子ども達も少しずつ自分の事は自分でできるようになり、毎日笑顔で過ごしています。

好きな遊びを見つけたたり、友達が遊んでいる事に興味を持ち「仲間に入れて」や「いいよ」など少しずつ言葉を覚え、関わりを持つて遊べるようになりました。今では、ほし組のお部屋の中が明るい声で賑わっています。

学院内遠足で行進をした時です…笛に合わせながら「いち、に、いち、に」と声を出し、手と足が一緒にながらも一生懸命歩く子ども達の姿はとても可愛らしく思いました。そして、緑豊かな広々としたグラウンドの中でボールを蹴ったり、フープで電車ごっこなどをして友達と楽しく遊ぶ姿が見られました。

小さな社会の中で、これから色々なルールや約束事などを覚えていく、行事を通して沢山の経験をしていきます。時には思い通りにいかないことがあり、ぶつかり合う事もありますが、子ども達が二人ひとりでの友達を大切にする気持ちを持てるように育んでいきたいと思っています。そして、子ども達が幼稚園生活を存分に楽しんで過ごしてほしいと思います。



にじ組

(年中児)

担任／林田 典子

ピンクの帽子とピンクの名札を待ちに待っていた進級児。ワクワクドキドキしながら園生活を楽しみにしていた新入園児。どちらの子とも達も、とにかく元気いっぱい、賑やかな毎日を過ごしています。

進級・入園から早3ヶ月が過ぎようとし、子ども達も少しずつ友達との関係が深まってきています。まだまだ自分の思いを上手に伝えられなかったり、思い通りにならない事でトラブルも起こりますが、友達の気持ちに気づこうとしたり、歩み寄ろうとしたりと、年中児らしい成長が見られるようになっていきます。これからの子ども達の心の成長も楽しみです。

「みんな大好き」を合言葉にしているにじ組。23名の子どもたちが、友達一人ひとりの個性を受け入れ、認めてあげること、クラス全員が大好きになり今まで以上に友達を大切にしていけるのではないかと思います。私ももちろん、子ども達から大好きと言ってもらえるよう、子ども達のことをもっとと大好きになりたいと思っています。そして、この1年、子ども達と一緒に笑ったり、泣いたり、考えたりしていき、心をたくさん動かしながら、最高のクラス作りのお手伝いができるよう、子ども達に寄り添い、成長を見守っていききたいと思っています。

神さま…まだまだ、2・3学期と楽しい行事が待っています。子ども達が一つ一つを楽しみ、笑顔いっぱいの毎日を過ごすことが出来ま

そら組は一人ひとりが個性豊かで、リズム遊びが大好きな明るく元気なクラスです。

4月に最年長クラスのそら組となり、年長としての自覚を持って小さい子のお世話をしたり、「そらぐみだから！」が口ぐせのように何でも諦めずに頑張っている姿が見られます。

5月の学院内遠足では、年少さんとペアになり、優しく手を繋ぎ小さい子のペースに合わせて歩いている姿はとても微笑ましく、頼もしさを感じました。

リズム遊びが大好きな子ども達で、裸足になって体を動かすことの楽しさを味わいながら、友だちと喜んで取り組んでいます。9月に行われる運動会の組体操にもリズム遊びを取り入れようと思っています。

また、6月からエイサー（琉球国祭り太鼓）の練習も始めました。沖縄を感じるとても陽気な音楽で、子ども達は運動会で踊ることを楽しみにしながら、日々、練習をしています。

このように、様々な経験をして自分が夢中になれること、得意なことをみつけたり、友だちと共に協力し合って一つの目標を成し遂げていく達成感を味わってほしいと思います。

そして、この幼稚園最後の1年間を思い出いっぱいにしてほしいと思います。

神さま、そら組の子ども達達の1年間の成長と健康を見守っていてください。



そら組

(年長児)

担任／宮本あゆみ

「高等学校は今」

高等学校長

川村 正徳

入学式・始業式など

4月8日、新入生(72回生)313名を迎え、リニューアルした講堂で初めての入学式を厳かな雰囲気の中で執り行いました。式辞で新入生に、聖書に、「新しいぶどう酒は新しい革袋に入れなさい」とあります。あなた達のために新しい器を用意しました。これから始まる高校3年間でこの鎮西学院で豊かなものにしていただきたい。と激励の言葉を述べました。

また、式の中で、本学院教育顧問でいらっしゃる姜尚中先生より、新入生に対し、激励の言葉をいただきました。午後から、本学院が被爆後に長崎市から移転した永昌東町の校舎跡地に設置した、中興の地記念碑の除幕式を姜尚中先生や当時の校舎で学ばれた卒業生約50人の出席のもと行なわれました。

4月10日、始業式では、2017年度の目標聖句「自分自身の内に塩を持ちなさい」が森泰一郎学院長より示され、全校生徒総数823名で新年度がスタートしました。そして、恒例の対面式、歓迎遠足等年度初めの行事が行われました。

井上大仁選手激励会

今年2月に行われた東京マラソンで、日

本人トップの好タイム(2時間8分22秒)で8位入賞を果たし、8月にロンドンで行われる世界選手権日本代表に選ばれた、本学院陸上部OBの井上大仁選手の激励会を4月24日全校で行いました。本校陸上部キャプテンが激励の言葉を述べ、生徒会代表が花束を贈り、最後に全校で校歌を歌って井上大仁選手を励ます会を行いました。井上大仁選手の健闘を祈ります。

吹奏楽部定期演奏会

恒例となっている定期演奏会も今年で30回を数えることとなりました。今年は5月3日に諫早文化会館、5月5日に長崎市民会館文化ホールと二日間にわたり実施致しました。市民の皆さんや中学生および本学院卒業生の方々と多数の会衆の前で質の高い演奏を披露することができました。また、昨年の長崎県合唱コンクールで銀賞を獲得した本校コーラス部も友情出演し、演奏会に華やかさを添えてくれました。長崎市での特別演奏会は今回で7回目となりましたが、長崎時代の卒業生の方々に多数お越しいただきました。

本校吹奏楽部は、昨年度の九州吹奏楽コンクール、九州マーチングコンテストの両部門で金賞を獲得し、マーチングコンクールでは九州大会出場を果たし、金賞を受賞しま

した。また、15年連続の長崎県文化活動推進校の指定を受けております。

物故職員記念礼拝

5月15日、物故職員記念礼拝を行いました。本学院では、毎年この時期に物故職員記念礼拝を行い、鎮西学院歴代院長の精神を受け継ぎ、建学の精神を確認する機会としております。今年は、C・S・ロング初代院長、笹森卯一郎院長、川崎 升院長、千葉 胤雄院長の遺影をかがけ、本学院のOBで元高等学校教頭・現学院編纂室長の渡邊研宣先生を奨励者としてお招きして礼拝を守りました。放課後は生徒と教職員が長崎(国際墓地、笹森家、川崎家、秋永家)、諫早(鮫島家、校内納骨堂)、大村(田川家、千葉家)の墓所を訪れ、お花をささげました。

上海の高校生が本学院を訪問

昨年11月に姉妹校提携を結んだ上海の「華東師範大学附属双語学校」の生徒32人と教師5人が本学院を訪れ、3日間の交流活動を行いました。吹奏楽部の演奏で出迎え、歓迎式典では、本校琴部の「さくらさくら」の演奏や訪問団による中国語と日本語の交えたZONEの楽曲「secret base」君がくれたもの」の合唱などが披露されま





した。グループディスカッションでは、「明治維新」について両校の生徒が英語で意見を交わしました。

進路実績

2016年度の進路実績は、九州大学（3年連続現役合格）、東京外国語大学、広島大学、熊本大学、長崎大学、鹿児島大学、佐賀大学、長崎県立大学、上智大学、東京理科大学、中央大学、明治学院大学、西南学院大学、長崎ウエスレヤン大学等国立大学合格者は32名（4年連続合格者30名以上）で、私立大学は合格者116名の好成績でした。就職関係では諫早市役所、海上保安学校、長崎県警、対馬消防署、自衛官等の34名の公務員合格（3年連続30名以上合格）や、一般企業では粕谷製網、ウラノ長崎工場等内定率6年連続の100%を達成することができました。

菖蒲忌でインターアクトクラブ活躍

諫早ゆかりの芥川賞作家野呂邦暢さんを顕彰する「菖蒲忌」が5月28日、諫早市美術・歴史館で行われ、本校インターアクトクラブ生が司会を務め、会の進行をリードしました。「菖蒲忌」は諫早市芸術文化連盟が毎年開き、今回は37回目となりますが、本校インターアクトクラブは32年前のクラブ創設以来毎年この式典補助に携わってきました。その爽やかな活動は諫早市民の皆さんからも暖かいお褒めの言葉をいただきました。

2017年度高校総体で優勝旗3本獲得

今年の高校総体で、卓球団体は創部70年の節目に5年ぶりの男女アベック優勝を勝ち取ることができました。男子は4年ぶり31度目の頂点に立ち、これまでの雪辱を果たすことができました。女子はライバル校との意地がぶつかり合った決勝戦では、大接戦のすえ、2年連続29度目の栄光を手にすることができました。また、サッカー部女子は決勝戦でライバル校から5点を奪う7連覇の優勝を果たしました。

九州大会では、決勝でPK戦の末に惜敗したが、2年連続の準優勝を果たし、インターハイ出場切符をつかむことができました。

NHK学園高等学校協力校

NHK学園卒業式

NHK学園高等学校 鎮西学院協力校の第8回卒業証書授与式が3月20日執り行われ、24名の卒業生が巣立ってまいりました。また、本協力校第11回入学式を新入生15名を迎えて4月23日に執り行いました。式辞で、『苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生み出す。希望は私たちを欺くことはありません。』という聖書の言葉から、「辛く苦しい経験は将来の貴重な財産となります。最後まで諦めず頑張ってください。」と激励の言葉を述べました。新年度は全校生51名でスタートしました。



女子サッカー一部

団体 **優勝** [7年連続7回目]

準決勝 鎮西 23-0 佐実

決勝 鎮西 5-1 島商

<九州大会速報>

団体 準優勝

決勝 鎮西 2-2 柳ヶ浦(大分)

(PK 3-4)

全国大会出場決定

(7/31~8/4 宮城県仙台市 ユア

テックススタジアム仙台など5会場)



女子卓球部

団体 **優勝** [2年連続29回目]

準決勝 鎮西 3-0 長崎商業

決勝 鎮西 3-2 長崎女子商

ダブルス

2位 3D 李・2E I 富田

3位 3C 仲敷・2D 渋谷

シングルス

5位 2E I 富田 真帆

九州大会・全国大会出場

(7/28~8/2 福島県郡山市 郡山

市総合体育館)



男子卓球部

団体 **優勝** [4年ぶり31回目]

ダブルス

優勝 3A 馬渡・3C 針尾

2位 2D 田口・2E II 増山

4位 2B 吉田・2E II 平島

シングルス

2位 2D 田口健世

3位 3A 馬渡元樹

4位 3C 針尾恭輔

九州大会・全国大会出場

(7/28~8/2 福島県郡山市 郡山

市総合体育館)

体操部

男子団体 **2位**

男子個人

2位 3A 山口京太郎

5位 3A 嶋田 竜成

女子個人

3位 1B 中原慧香

※2A 山口京太郎・1B 中原慧香は

インターハイ出場(8/2~8/5 島根県

浜田市 島根県立体育館)

男子バレーボール部

団体 **準優勝**

準決勝 鎮西 2-0 佐世保南

決勝 鎮西 1-3 大村工業

柔道部

男子団体 ベスト8

男子個人 ベスト8

66kg級 3F 中村馨斗

100kg級 3C 一瀬巧真、

3C 山内柊太郎

100kg 超級 1K 中島文也

女子個人

優勝78kg 超級 3F 岩崎唯

3位 63kg 級 1J 有川さくら

3位 70kg 級 2C 下釜萌弥

3位 78kg 級 2D 山口亜香音、

1J 山中麻央

女子バスケットボール部

団 体 ベスト8

3 回 戦 鎮西 67-40 西彼杵

準々決勝 鎮西 68-94 西海学園



2017年度 高校総体 各部活動戦績

優勝！ 女子サッカー一部
女子卓球部 男子卓球部
準優勝！ 男子体操部
男子バレーボール部

2016年度 進路合格状況

進学主任 齋藤 州澄

●国公立大学合格者 **32**名

(4年連続30名以上!)

九州大学 理学部

(3年連続現役合格!)

東京外国語大学 ロシア語学科

広島大学 理学部
 広島大学 法学部
 長崎大学 医学部
 長崎大学 教育学部
 長崎大学 経済学部
 長崎大学 環境科学部
 熊本大学 工学部
 鹿児島大学 理学部
 鹿児島大学 教育学部

佐賀大学 教育学部
 大分大学 理工学部
 福岡教育大学 教育学部
 九州工業大学 情報工学部
 長崎県立大学 看護栄養学部
 長崎県立大学 経営学部
 福岡県立大学 看護学部
 下関市立大学 経済学部
 北九州市立大学 外国語学部
 など

●私立大学合格者 **116**名

東京理科大学 理学部

上智大学 外国語学部

中央大学 総合政策・法学部

明治学院大学 経済・社会学部
 など

●公務員・自衛官合格者 **34**名

(3年連続30名以上!)

諫早市役所 対馬市消防

長崎県警 大分市消防 海上保安学校 など

●6年連続就職率100%!

進学

3年連続で九州大学に合格!

1975年に国公立大学進学コース(E組)が設置され、今春E組として節目となる40回生が卒業しました。設立当初の10年間は、国公立大学合格者が1桁という苦しい時期もありましたが、現在では指導のノウハウが蓄積され、チームで指導する体制が確立してきました。そのため、現在は13年連続で20名以上、4年連続で30名以上の合格者を出すことが出来ています。このような実績が上がってきた要因の一つには、英語力の強化と安定があります。毎日の小テストや週末課題、一切の妥協を許さない再テストの実施と宿題の提出などの指導姿勢が英語力のアップにつながり、進学実績につながったと考えています。他校の進学主任の先生が「鎮西さんは何で学年が上がるにつれて英語の偏差値が伸びて行くのですか?その秘訣を教えてください」と訪問を受けたこともありました。2018年4月からは、普通科にグローバルイングリッシュコースが新設されます。「英語の鎮西」を胸に、今後も更なる飛躍を目指して頑張っていきたいと思います。



国公立大学に合格した現役の卒業生たち

公務員・自衛官

3年連続30名以上が合格

公務員講座を始めてから10年以上が経ち、2016年度は諫早市役所にも久々に合格者を出すなど、3年連続で着実に結果を残すことができました。大半の生徒は部活生であり、部活動を終えてから講座を受講し、合格の栄冠を勝ち取りました。2017年度より普通科に公務員コースを設置し、22人の新入生を迎えました。より一層指導体制の強化を進めていきます。

一般就職

6年連続就職率100%達成!

全国的に求人状況は上向いてきているものの、県内の有効求人倍率は1.14倍(平成29年2月)と全国平均を下回っています。その中であって、一般就職希望者50名全員の就職を決定することが出来ました。



九州大学

理学部 化学科

柳澤 直人 くん

(西諫早中出身)

国公進の授業は分かりやすい上、面白さもあり、非常に楽しかったです。勉強するという点に関して、県内のどの高校にも劣らない環境が整えられています。

合格



東京外国語大学

言語文化学部 ロシア語学科

尾崎 成美 さん

(玖島中出身)

鎮西学院は英語検定対策が手厚く、私は在学中に準1級を取得できました。隣接した大学で受験できる上、先生が快く指導して下さいました。感謝しています。

合格



広島大学

理学部 化学科

江島 佳歩 さん

(明峰中出身)

塾や予備校に通わず国公立大学に進学できたのは、放課後学習と先生方の個別指導のおかげだと思います。質問に行くと、理解できるまで丁寧に教えてもらえました。

合格

「長崎ウエスレヤン大学は、今」

学長
佐藤 快信

入学式(4月1日(土)開催)を終えた留学生を含む新入生たちも新緑あふれるキャンパスのなかで学生生活を楽しんでいます。入学者数も少しずつではありますが増えてきて、高校生の期待に応えることができつつあるのかと思います。恒例の国際交流イベントの「第14回 メイ・フェスタ」(5月20日開催)は、日本人学生や留学生、教職員だけでなく地域からも子供連れの家族が多く参加して頂き、大いに盛り上がるものとなりました。

2016(平成28)年度を振り返りますと、カリキュラム改革の2年目にあたる2016年度は、基盤教育センターを基盤教育の運営組織と各学科の専門教育との連携による体系的なキャリア教育の体制強化に努め、「就職基礎モジュール」の円滑な運営、コミュニティサービスラーニング・プログラムの共通ルーブリックの策定をはじめ、企画運営体制の整備をおこないました。

2016年度卒業生の進路達成状況は、就職率・87.5%(内訳…一般企業38人、福祉関係15人、教員(高校)1人/県内33人、県外23人)でした。福祉関係国家資格合格率は、社会福祉士合格者6人合格率35.2%、精神保健福祉士合格者5人合格率83.3%、ダブル合格者数4人80.0%でした。また、主な就職先…長崎県(社会福祉)、愛知県警察、織田病院のぞえ総合診療病院、ジャパネットホールディングスなど、進学先(大学・大学院)…慶応義塾大

学大学院、星槎大学共生科学部共生科学科、長崎県立大学、College of Asian Scholars(タイ)でした。

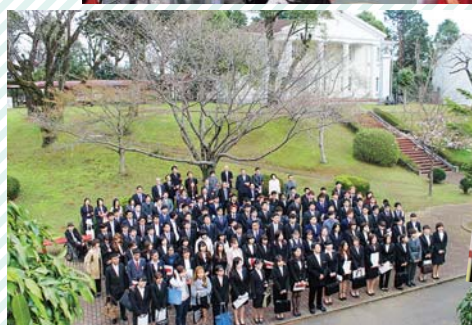
2014(平成26)年度より実施している文科省委託事業「成長分野の中核的専門人材養成事業」を通して、観光地域づくり人材養成をテーマに、雲仙温泉観光協会等との産学連携のもと進めるなど社会人の学び直しプログラムとして、公開講座の開催、eラーニング教材の開発にも取り組ましました。また、諫早市教育委員会との連携により、諫早市内の中学生対象のイングリッシュキャンプによる英語教育にも取り組みました。

中小企業家同友会諫早支部様とは、産学連携委員会を中心に学生に対する講演、さらには経営者が求める人材について保護者懇談会での講演など昨年度から多くの支援を頂いています。

学術研究では、「日本社会福祉学会九州地域部会 第57回研究大会」「第7回日本医療ソーシャルワーク学会 全国大会」を本学で開催しました。また、市民公開講座の『Can Challenge ニッパとママ』が人を見つめる子どもとあなただけ』も開催しました。

2016年度に入ってから、4月中旬に日本・中国・韓国・台湾・マレーシアの11大学で国際インターンシップのコンソーシアムAU+を立ち上げ、調印式を姉妹大学である韓国の仁徳大学でおこないました。国内だけでなく、海外へも活躍する学生が多くなってくれることを期待しています。

2016年度は、タイプ1「建学の精神を生かした大学教育の質向上」(選定率53%)、タイプ4「グローバル化への対応」(選定率40%)に加え、タイプ2「特色を発揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」(選定率43%)も選定されました。この結果、特別補助と私立大学等教育研究活性化設備整備費が増



額となり、eラーニング環境整備の一環としてクリッカーや外国語CALL教材、eポートフォリオシステムのリニューアル等の整備を行いました。また、文部科学省から「成長分野における中核的専門的人材養成の戦略的推進事業」(観光分野)が2017年度も委託され研究調査も進めています。今後とも、地域から信頼される、地域になくてはならない大学づくりに邁進いたしますので、どうぞ、これからもご支援頂きますよう、お願い申し上げます。



メイフェスタを終えて

外国語学科2年

岩本紗季帆

5月20日(土)、第14回「メイフェスタ」が開催されました。今年は昨年と同様、爽やかな天候に恵まれ、大学の中庭で実施することができました。

「メイフェスタ」というのは、留学生が披露するダンスやゲストライブによる世界の音楽を楽しむながら、同時に世界の食文化に触れることで、日本にいなながら様々な異文化体験ができる国際交流イベントで、毎年5月に開催されています。今年は韓国、中国、ネパール、ベトナム、インド、タイ、ハワイの7ヶ国の伝統的な料理が振る舞われました。会場にいと、様々な国の人たちがいるのを目で見て、日本語だけでなく英語や中国語、ネパール語やタイ語など、色々な国の言葉を耳で聞くことができます。様々な国の人たちと国際交流ができるのは、長崎ウエスレヤン大学だからこそ魅力です。

メイフェスタでは、会場のステージやテーブルなどの設置、飾りつけ、販売する料理の準備から当日の運営、そして後片付けまで、すべて学生が中心となって行います。もちろん

日本人の学生だけでなく、留学生も一緒に協力してメイフェスタを作り上げていきます。

私は今回のメイフェスタを通して、たくさんの留学生に助けてもらいました。会場の準備をしているとき、私が重いテーブルを運んでいたら進んで運ぶのを手伝ってくれましたし、宣伝のためにチラシ配りをしたときは、私がまだ配り終わっていないのを見て、「手伝うよ」と言って手伝ってくれました。私はその留学生たちと特別仲が良かったわけでもなく、名前すら知りませんでした。正直、私だったら同じ大学の学生であつても、名前すら知らない人、フレンドリーに話しかけたりはできないと思います。そんな留学生の姿を見て、改めて協力することの大切さに気づきました。

来年、メイフェスタは記念すべき第15回目を迎えます。今年よりもさらに盛り上がり、学生はもちろんのこと、地域住民の方々にも楽しんでもらえるよう、頑張りたいと思います。





副学長に就任して

4月1日より、長崎ウエスレヤン大学副学長（国際交流）、並びに鎮西学院国際部長を拝命いたしました井川博行と申します。

本学院にご招請いただき、大変嬉しく光栄で栗林理事長様はじめ森院長様、佐藤学長様、川村校長様はじめ学院の幹部、ご関係の皆様にご心から感謝を申し上げます。

私は、長崎県庁に37年間勤務しておりましたが、私にとってこれからの人生は第二の人生では決してございません。

常に現在がスタート、常に進行中。今までの人生はこの時のための練習。これからが「第一の人生」と思って本学院の発展と社会貢献に努める覚悟です。

さて、通常、公務員の人事はいろいろな部署を回りゼネラリストは育ちますが、スペシャリストはなかなか育たないと言われます。

しかし、私の場合、適材適所という粹な計らいをいただき、国際教育交流・国際観光交流に最も必要である、海外のキーパーソンとの切れることのない長期にわたって醸成した信頼関係・友人関係を築くことができました。

長崎県庁だけでなく、おそらく全国の自治体でも私のような例は非常に稀だと思います。

出る杭は打たれるではなく、出る杭はどんどん伸ばし、担当者を信じて未知の扉をどんどん開けてチャレンジさせ、千分の一もないかもしれない可能性に投資するということであったならば、この県当局の戦略は誠に慧眼であったと思います。

そして、私が長年たずさわった海外観光客、海外修学旅行の誘致と海外留学生の誘致は心臓部で共通点があると思います。

海外のお客様がまず行ってみたいのはブランドの東京、大阪、京都、北海道、沖縄など。

わが長崎県は何度も日本に来たことあるリピーターがやっと選んでもらえる場所。

一方、海外からの留学生も都市、ブランドの魅力で首都圏、関西圏の知名度の高い学校に人が集中しているのではないのでしょうか。

いかにして日本最西端で大都市でもない長崎県の本学院に来ていただくモチベーション、動機づけをするかのテクニック、これにとりくんでまいりたいと思っています。

卒業生の進路状況

2016年度(2017年3月卒)卒業生の進路決定状況

●卒業83人 ●就職者56人 ●就職希望者64人 ●進学者8人(大学院・専門学校など) ●その他11人(帰国など)

就職決定率 **87.5%**就職先 県内36人 県外20人
一般企業(公務・教職含む)41人
医療福祉15人

過去3年間の就職決定率

2013年度 **83.0%** 2014年度 **91.5%** 2015年度 **94.2%**

進学・留学先

慶応義塾大学大学院、長崎県立大学大学院、College of Asian scholars(タイ)、星槎大学等

就職先

ジャパネットホールディングス、マックスバリュ中部、北海道産直センター、たちばな信用金庫、JA長崎ごとう、長崎空港ビルディング、Kスカイ、メイワスカイサポート、ANAテレ
マート、諫早観光物産コンベンション協会、がんごフードサービス、アトモスダイニング、ダイキエンジニアリング、三恵、安達、マツハヤコーポレーション、マルキ開発、パナホーム
長崎、キューターシステム、本田商會、長崎トヨペット、ネットヨタ長崎、元氣村、ドラッグストアモリ、大家不動産、諫早市社会福祉協議会、織田病院、こころのホスピタル町
田、南長崎クリニック、のぞみ総合診療病院、真珠園療養所、佐世保白寿会、清和福祉会、介護のサンハイツ、みのり会、福岡あけぼの会、スタッフサービスメディカル、大村
子供の家、かき道ピノキオ保育園、長崎県(社会福祉職)、愛知県警察、九州スポーツ医療専門学校、こころ夢未来高等学校 等

学生時代は器械体操と勉学の両立に努めてきました。大学2年の時には、「長崎がんばらば国体」にも出場させて頂き数多くの貴重な経験をすることができました。現在は自動車販売会社で営業をしています。長崎県内での就職を希望し、就職活動も主に県内をまわりました。その中でクルマの知識がゼロに近い私が今の職場を選んだ理由は、会社説明会の時に会った先輩に憧れを抱いたからです。その女性の先輩に話を聞いて入社することを決めました。現在は研修中ですが、これから先現場に出ると様々なことがあると思いますが、大学時代に経験したこと、学んだことを活かして一生懸命仕事に励んでいきたいと思っています。



寺田 葉月
鎮西学院高等学校出身
経済政策学科卒業
長崎トヨペット株式会社

大学を卒業して、早くも2か月経ちました。現在マックスバリュ中部株式会社に入社し、名古屋でがむしゃらに働いております。故郷から遠く離れ、一人で生活することの大変さや、職場での人間関係等、どうしたら良いのだろうと考える日もたくさんあります。しかし、いつも高校、大学で学んだことを思い出しながら、何とか乗り切っています。仕事は、マックスバリュブランド千種若宮大通店の水産部門に配属され、マックスバリュで日本一の売り上げを誇る店舗で毎日お魚のこと、その他のことを学んでいます。今後は、様々な視点から多くの物事を捉えられるようになり、これから出会う人たちが多くを吸収して成長していくことが目標です。



原 敬太
鎮西学院高等学校出身
社会福祉学科卒業
マックスバリュ中部株式会社

卒業生トピックス
2017年3月卒

学院人事異動

原田裕子先生 幼稚園長・理事に就任
井川博行教授 副学長に採用
神田道隆講師 大学宗教主事に採用

学校法人鎮西学院の理事・監事 2017年4月1日現在

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	栗林 英雄	理事	杉原 宏一
院長	森 泰一郎	理事	山口 哲生
理事	佐藤 快信	理事	森 俊介
理事	川村 正徳	理事	黒田 隆雄
理事	原田 裕子	理事	齋藤 寛
理事	加藤 育男	理事	山城 順
理事	西 嗣也		
理事	中野 伸彦	監事	井手 雅康
理事	鐵口 宗久	監事	渡瀬 寛

2017年度新規採用者

氏名	所属	氏名	所属
井川 博行	大学・教員	高谷 優希	高校・教員
神田 道隆	大学・教員	菊池 康	高校・教員
池田 祐香	高校・教員	向井 真琴	高校・職員
中村 照	高校・教員	下田 一孝	高校・職員

2016年度退職者(2017年度再雇用者は除く)

氏名	所属	氏名	所属
島崎 英明	大学・教員	渡邊 友理	高校・教員
小栗あゆみ	大学・教員	森 珠央	高校・教員
田中 敏幸	高校・教員	馬場 庸介	高校・教員
中牧 宏之	高校・教員	田端喜久徳	高校・職員
辻 成裕	高校・教員	西村 暢彦	幼稚園長

2017年度昇格者

氏名	所属	新職位	旧職位
原田 裕子	幼稚園	園長	主任
荒木 智子	幼稚園	主任	
大木 洋典	高校	コース長	主任
田中 忠英	高校	課長	主任
船越 鉄美	本部・大学	主任	

鎮西学院平和祈念ミュージアム
オープニングセレモニーのご案内

8月1日(火)

午前10時30分 大学ピースチャペル(開館礼拝)

午前11時00分 平和祈念ミュージアム(テープカット)

平和祈念ミュージアム開館日時

月曜、水曜、金曜(10:00~16:00) 祝日閉館

※鎮西学院高等学校100周年記念館2階

鎮西学院平和祈念式典のご案内

8月9日(水)

午前9時20分 平和祈念礼拝(鎮西学院講堂)

午前10時30分 献水・献花式(学院本部棟前慰霊碑・平和祈念碑)

学校法人鎮西学院 理事長 栗林 英雄

学院長 森 泰一郎



「鎮西学院平和祈念ミュージアム」の開設のご案内

長らくお待たせいたしました鎮西学院平和祈念ミュージアムが、いよいよ8月1日にオープンいたします。場所は、高等学校キャンパスの鎮西学院百周年記念館の2Fになります。

このミュージアムは、長崎原爆の被爆校である鎮西学院の恒久平和へ切実な祈りを体現したものとなります。ミュージアムの名前も「鎮西学院祈念ミュージアム」といたしましたのも、その表れであります。

開館当初は、学院の歴史とりわけ、長崎原爆での被災状況の写真や当時、教頭（後に院長となられた）であられた千葉胤雄先生の被爆当日の直筆日記、被爆者の骨壺となった火鉢、11時2分を示した被爆時計（校友・深堀柱氏より期間限定で借用）など貴重な被爆資料が展示されております。「長崎原爆と千葉胤雄先生の生き様」が今回の主たる展示テーマとなっております。深堀柱氏のアウシュビッツ収容所の土を活かして描かれた被爆のマリアの絵画も展示されます。

その他貴重な写真等を大型ビデオで鑑賞する設備も整えております。この中には、渡邊研宣学院史料編纂室長が長年、苦心して集めた資料も入っております。

ミュージアムですから、年中同じ展示ではありません。年間数回は、展示物の入れ替えを行わせていただきます。

近代日本の形成に大きく寄与した鎮西学院の卒業生たちの特集も企画されています。博物学を研究されている大学の加藤久雄準教授がスタッフとして力を発揮されます。

もちろん、鎮西学院平和祈念ミュージアムですから、恒久平和に関する主張については変わることはありません。

開館日は、休み期間（夏休みや冬休み期間）を除く、月・水・金の週3日で、午前11時～午後4時とさせていただきます。開館時間は、大学の学生が案内等のサービスをさせていただきます。

校友の皆様のお手元に、貴重な写真や資料等がございましたら、ご提供をいただいたり、画像で保存させていただいたりして、ミュージアムの内容を更に豊富に行きたいと考えております。校友の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

このミュージアムは、栗林英雄理事長の執念にも似た熱情で開設にこぎつけることが出来ました。開館にあたっては、西嗣也校友会副会長・渡邊研宣学院史料編纂室長・加藤久雄大学準教授に大変なお力をいただきました。（了）

鎮西学院 学院長 森 泰一郎

設立50年の船舶機装品メーカー！



シンコウ株式会社

- ・ 船舶用の家具、扉、パネル等の設計、製造、販売、施工管理をしている会社です。
- ・ 家具といっても、スチール製、アルミ製の家具であり、ほとんどがオーダーメイドです。

会社概要

設 立 1966年6月

代表取締役社長 新 宮 弘 喜

本社所在地 〒140-0004

東京都品川区南品川2-2-7 Jビル5F

事業概要 船舶関連製品の開発・設計・製造・販売・保守等

営業拠点 (東京、神戸、玉野、舞鶴、呉、長崎、佐世保)

生産拠点 (福岡、長崎、佐賀)



画像提供: 客船(飛鳥II)郵船クルーズ株式会社



鎮西生が考えた楽しいオープンキャンパス!

OPEN CAMPUS 2017

鎮西学院高等学校オープンキャンパス 《時間》各日9:30~12:00 (受付9:00~)

第1回 7/17 (祝・月)
授業体験 制度紹介 キャンパス探検 など
Gコースの詳細を対応します!

第2回 8/1 (火)
部活動体験 学校説明会 など

第3回 10/21 (土)
入試説明会 体験チャペル 入学試験について など

はじまる、
未来への
チャレンジ!

学校法人 鎮西学院
鎮西学院高等学校
〒854-0082 長崎県諫早市西米田1212-1
TEL 0957-25-1234 FAX 0957-25-1237
E-mail: prdept@chinzeigakuin.ed.jp
http://www.chinzeigakuin.ed.jp

オープンキャンパス2017

自信につながる。
自身が拓ける。

日時
第1回 7月17日(月)
第2回 8月6日(日)
第3回 8月19日(土)
10:00~15:00
(9:30受付開始)

オープンキャンパスプログラム

- 学部・学科紹介**
学生スタッフが、それぞれの学科の学びの特徴や将来の進路について丁寧に紹介します。参加者からの質問にも、お答えするので何でも気軽に聞いてください!
- 模擬授業**
実際の講義さながらの模擬授業を実施します。高校とは違った雰囲気や進められる講義は大学生になった気分を味わうことができます。
- 進学相談**
学内見学(随時自由)
学生スタッフ企画

ランチ無料体験 交通費を一部補助! 参加申込はこちら! 《お問合せ先》長崎ウエスレヤン大学 入試広報課 電話 0957-26-0082 長崎県諫早市西米田1212-1 TEL: 0957-26-0044

学校法人 鎮西学院 長崎ウエスレヤン大学

鎮西学院幼稚園 2018年度 園児募集

●5歳児 ●4歳児 ●3歳児
※年度途中満3歳に達したお子様の入園有

・入園願書配布 10月20日(金)より
・入園願書受付 11月1日(水)より

入園説明会 10月21日(土) 10時
★2017年度 3歳児・4歳児募集中

未就園児親子あそび
◎おひさまくらぶ(2歳以上児対象・月2~3回)
◎おひさま&グリーンクラブ(1歳以上児対象・月1回)

預かり保育(延長保育)
◎保育終了後~18:30
◎春・夏・冬休みも実施

水曜日実施
HPに予定表を載せています

「シャロン」

シャロンというのは聖書の舞台であるイスラエルの地名のひとつで、乾燥した気候のイスラエルにあっては珍しく、植物が生い茂り、花も咲く肥沃な土地なので、旧約聖書の中では理想郷のように扱われている場所です。「シャロンの花」とはそこに咲く可憐な花で、日本では「むくげ」と呼ばれます。旧約聖書の一編である「雅歌」では、純潔の象徴としてこの花が登場します。

讃美歌Ⅱ192番 "Jesus, rose of Sharon" Lyrics Ida A. Guirey 1922 Music Charles H. Gabriel 1922

表紙写真 鎮西学院高等学校講堂(2017年3月耐震補強及び改修工事竣工)

学校法人 鎮西学院 TEL 0957-25-1231 FAX 0957-25-1257 URL http://chinzeigakuinyouchien.ed.jp	鎮西学院高等学校 TEL 0957-25-1234 FAX 0957-25-1237 URL http://chinzeigakuin.ed.jp/	長崎ウエスレヤン大学 TEL 0957-26-1234 FAX 0957-26-2063 URL http://www.wesleyan.ac.jp	鎮西学院だより「シャロン」 2017. Vol.5 発行日/2017年7月15日 編集・発行/鎮西学院広報戦略室 発行人/森 泰一郎(学院長) 編集長/上田 常雄(広報戦略室長)
---	--	--	---